文化•風習

そうしき

親族のお葬式にでます。

07-01 ふくそう こうでん ぶ ボルカヤラ 4

服装、香典の準備や振る舞いがわかりません。

最近は、家族や親せきなど少人数で行われることがほとんどで、出る機会は少ないかもしれません。もし呼ばれた場合の参考にしてください。

#### う **通夜式と** こくべつしき 告別式

### そうぎ っゃ こくべつしき **葬儀には通夜と告別式があります**

### 1 通夜

故人と親しかった人たちが別れを惜しむ儀式です どうしても告別式に参列できない場合は通夜に参列 しましょう。

時間は午後6時から7時くらいが普通です



### 2 告別式

故人に縁のある人たちが最後のお別れをする儀式です。 開式の時刻はさまざまですが、一般的には通夜の翌日に行われます。 **1時間くらい**で閉式します。

#### 困った時

#### 3 参列を迷ったとき

親族の場合は親や身内に、会社関係の場合は上司や先輩に相談してください。

#### 4 会社への相談

#### マナー

#### ちこくげんきん 5 **告別式は遅刻厳禁です**

告別式の遅刻はとても目立ちます。沢山の人が一時に集中するので 必ず時間前に到着して受付(記帳し香典を渡すこと)を済ませます。 (香典の金額は故人との関係やあなたの年齢・会社の立場によって変わります)

# 服装と持ち物

#### 1 服装

フォーマルで落ち着いた服装で参列します。

男女問わず、必ず葬祭用の衣類は用意して置いてください。 経済的に余裕があれば**「寒いとき」**用と**「暑いとき」**用の2セットを 用意してください。暑い時期に冬用の衣類は地獄です。

#### 1) 男性用の喪服

慶 弔 両 用 に着られるブラックスーツ。白シャツ。黒無地のネクイ。 くっした くろむじ 靴下も黒無地。

### 2) 女性用の喪服

黒のフォーマルスーツかワンピース。長袖が原則。 スカートは膝下丈。黒い布のバッグ。





#### 2 数珠

はいれい 焼香のときや拝礼のさいに用います。必ず準備してください。



#### ふくさ

霊前に供える香典をむき出しで渡すのは失礼に当たります。 喪服、数珠と一緒に「ふくさ」も用意しておいてください。 香典を「ふくさ」に包んで葬儀受付に出すと品があります

### 香典の

#### 香典の金額

#### 金額

立めんとの関係やあなたの年齢や立場などによって変わります。 地域や会社による約束事もあります。必ず相談してください。

#### 香典袋



葬儀の時は、黒白の水引きを使います。 表書きは、御霊前、御香典などと書きます。 差出人氏名は、表にフルネームで書きます。 住所、金額は裏に書きます。

アドバイス お葬式はいつも急です

友人が春に結婚します。式の案内状がきました。 文化・風習 07-02 どんな準備をしたら良いですか。 あなたに案内状が着たら、早めに返信をしてください。 結婚式の 返信の内容は下のように記入するとマナーが良いです。 案内状 (宛名) (仮信) #出席 二大店 <del>二井</del>名 名古屋 佐保子 沙 #住所 名古屋市中区00二丁目 穂 0-0コーポ00102 #電話 080-0000-0000 ご結婚おめでとうございます 喜んで出席させていただきます 結 婚 式 1 男性 参加者の スーツ 基本は黒 グレーやネイビーでもOK 服 装 ネクタイ 基本はシルバー 派手でなければOK カジュアルなボタンダウンは避けましょう シャツ 2 女性 ドレス 普段着のワンピースではなく「パーティドレス」で

アクセサリー 基本はパール

バッグ パーティバッグを持ちましょう

靴 パンプスが基本です

派手な服装や品のない服装は避けてください。全身白、全身黒はNG、

肩出しや露出の多い服装もNG、など色々と気を付けることがありますので ネットなどで調べてみてください。

新郎・新婦の友人関係や品が疑われます。失敗しないように。

◇ 式場の受付に「ふくさ」に包んで渡すと品が良いです。

しゅうぎぶくろ 祝儀 袋



× 蝶結びの物は使いません。



### 祝儀の額 ひろうえん **披露宴**

- お祝いする相手との関係(友人・親族・職場)によりますが 1万円・2万円・3万円・5万円・10万円が一般的です。
  - 友人関係だと3万円を渡す人が多いと聞きます

迷ったら、友人・職場上司・親族に相談してください。

2 特に親しい中であれば、ご祝儀以外にプレゼントを贈ると良いです。

#### 视 辞 (友人代表)

◇ あなたが新郎新婦の仲の良い友人だと、祝辞を頼まれることがあります。 そんな時は断らないで 気持ちよくお祝いの言葉を述べてください。 次はあなたがお願いすることになるかもしれません。

### 祝電

結婚式に欠席する場合は**結婚祝いのメッセージ**を送りましょう。 「参加できなくて、とても残念だ」というのが伝わる文にしましょう。 病気やケガなどで出席できない場合も、暗いワードは避けて「あいにく外せない用 がございまして」などぼやかして書くのがマナーです。

### テーブル マナー

- 1 結婚式の食事は洋食が多いようです テーブルマナーにも気をつけてくだ さい。
- 2 ナイフとフォークは外側にあるもの から順に使用します

緊張しますが、これから沢山の式に 出席することになります。 少しずつ覚えてください。

にじかい ひろうえん 二次会は披露宴に参加していない人

2 二次会の服装



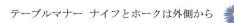
男性 いつものスーツにポケットチーフやベストなどをプラスして、普段と の違いをアピールしてください。

**女 性** 基本はセミフォーマル。華やかなワンピースやパンツスーツもOK。

3 二次会のご祝儀

会費制が中心なので定額が多いようです。 祝儀袋や記入内容は結婚式・披露宴と同じです。







## こ次会へ

の参加

	りっしゅん しゅうぶん	けいちつ		
文化・風習	立 春や秋 分はわかり	ますが、他の季節をあらわす啓蟄		
07-03	たいしょ とうじ	いりません 教ラアノださい		
	19人者・会主なC17/1	りません。教えてください。		
二十四節気	二十四節気とは太陰暦を使用していた時代(現代は太陽暦)に季節を表現する			
とはなに	ために使いました。 <b>日常会話でよく使いますので</b> 、覚えておくと役に立ちます。			
	 <b>立春(りっしゅん)</b> 2月 4日頃	この日から立夏までの日が春		
春	雨水 (うすい) 2月19日頃	雪から雨に変わる頃、春一番が吹く		
	啓蟄 (けいちつ)   3月   6日頃	冬眠していた虫が穴から出てくる頃		
	   <b>春分(lohish)</b> 3月21日頃	<sup>ひがん</sup> この日をはさんで前後1週間が彼岸		
	清明 (tv) 4月 5日頃	ひゃっか 百花が咲き競う季節		
		やわら		
	製雨(こくう) 4月20日頃	田植えの準備が整い、 柔 かい雨が降る		
	<b>立夏 (りっか)</b> 5月 6日頃	この日から立秋までが夏		
夏	小満(しょうまん) 5月21日頃	ょぅ き 陽気がよくなり 草木が生長するころ		
	芒種(ぼうしゅ) 6月 6日頃	<sup>こくもっ</sup> 穀物の種まきをする頃		
	夏至(げし) 6月21日頃	一年中で一番屋が長い時期		
	小暑(しょうしょ) 7月 7日頃	梅雨があけ、本格的な夏が始まる頃		
	大暑(たいしょ) 7月23日頃	夏の土用の時期		
	<b>立秋 (りっしゅう)</b> 8月 7日頃	この日から立冬の前日までが秋		
	処暑(しょしょ) 8月23日頃	載の花が咲き、朝夕快い風が吹きます		
秋	白露 はくろ) 9月 8日頃	秋の風情がひとしを感じられる頃		
	秋分(しゅうぶん) 9月23日頃	<b>昼と夜の長さがほぼ同じになる頃</b>		
	寒露(かんろ) 10月 8日頃	秋もいよいよ本番		
	霜降(そうこう)10月23日頃	山間部では霜が降りて化粧をする頃		
	立冬(りっとう) 11月 7日頃	この日から立春の前日までが冬		
冬	小雪 (しょうせつ) 11月22日頃	<sup>ひ ざ</sup> 陽射しが弱まり冷え込みが厳しくなる		
<i>\{\text{i}\}</i>	大雪 (たいせつ) 12月 7日頃	山々は雪の衣をまとい冬の姿になる		
	冬至 (とうじ) 12月22日頃	一年中で夜が一番長い日		
	小寒(しょうかん) 1月 5日頃	*** 寒の入りで、節分までが「寒」		
	大寒(だいかん) 1月20日頃	一年で一番寒さの厳しい日		



文化•風習	あなたの干支(えと)は何ですか。よく使う割にはわかり		
07-04	ません。整理して教えてください。		
干 支	干支の始まりは中国で紀元前 1400 年頃だといわれています		
(えと)	もともとは時間や月日を測るために開発され、農業等で利用されました。		
	31 / 49		
言い伝え	干支 (えと) にまつわる民話		
(民話)	昔々の大昔のある年の暮れのこと。神様が動物にお触れを出しました。		
	『元旦の朝、新年の挨拶に来い。一番早く来たものから12番目の者まで		
	順にそれぞれ1年間の動物の大将にしてやろう。』		
	ところが猫は神様のところに行くのを忘れ、ねずみに聞いたとさ。		
	ねずみは猫にわざと1日遅れの日を教えました。猫はそれとは知らず喜んで帰		
	りました。そのため1番がねずみで最後に猪の順で新年の挨拶をしました。		
	猫は1日遅れで行ったので番外で仲間に入れませんでした。		
	そのため、猫は今でもねずみを恨んでねずみを追いかけまわすとさ。		
	はんしょくりょく しそんはんえい		
子(ね)	<b>ねずみ</b> ねずみは繁殖力が強いので子孫繁栄の意味があります		
丑(うし)	<b>牛</b> 牛の力は強く農耕などに利用され粘り強さと誠実の象徴です		
寅(とら)	とら 決断力と才知の象徴です		
卯 (う)	き おだやかなため家内安全 跳躍するので飛躍をあらわします		
辰(たつ)	gus えんぎ に説の生き物で権力の象徴とされ縁起の良い動物です		
巳 (み)	へび 脱皮を繰り返すので死と再生のシンボルとして信仰されます		
午(うま)	馬 古くから人間の役に立っている動物です かぞくあんたい		
未 (ひつじ)	<b>羊</b> 群れで生活するため家族安泰を意味します		
申(さる)	さる 山の賢者で山の神の使いだと信じられています		
酉 (とり)	にわとり <b>鶏</b> とりは(とりこむ)に通じ商 売 繁 盛 に縁起がいいといいます ちゅうせい けんしん		
戌 (いぬ)	犬 社会性があり忠実な動物。 忠 誠 、献身、安全の象徴です		
亥 (い)	いのしし まんぴょう せびょうそくさい まんぴょう 病を防ぐといわれます。無病息災の象徴です		



#### しゅくさいじつ 祝祭日がたくさんありますが よくわかりません。 文化 • 風習 07-05 どんな意味がありますか。 国民の こくみん しゅくじつ ほうりつ 国民の祝日に関する法律 祝日 自由と平和を求めてやまない日本国民は美しい風習を育てつつ、よりよき社 会、より豊かな社会を築きあげるために、国民こぞって祝い、感謝し、または 記念する日を定め、これを「国民の祝日」と名づけています。 ●国民の祝日が日曜日にあたるときはその日の後の最も近い平日が休日になります。 ●前日と翌日を「国民の祝日」にはさまれた平日は休日となります。 元 日 1月1日 年のはじめを祝う 成人の日 1月第2月曜日 大人になったことを自覚し、一生懸命生きる青年を祝う 建国記念の日 2月11日 建国をしのび、国を愛する心を養う 天皇誕生日 2月23日 天皇の誕生日を祝う 春分の日 春分の日 自然をたたえ、生物をいつくしむ 昭和の日 4月29日 復興をとげた昭和の時代を顧み、国の将来を思う 憲法記念日 5月3日 日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する みどりの日 5月4日 自然の恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ こどもの日 子どもの人格を重んじ、子どもの幸福をはかる 5月5日 海の日 7月第3月曜日 海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う 山の日 8月11日 山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する 敬老の日 9月第3月曜日 社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う 秋分の日 秋分の日 祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ スポーツの日 10月第2月曜日 スポーツにしたしみ、健康な心身をつちかう 文化の日 11月3日 自由と平和を愛し、文化をすすめる



11月23日

勤労感謝の日

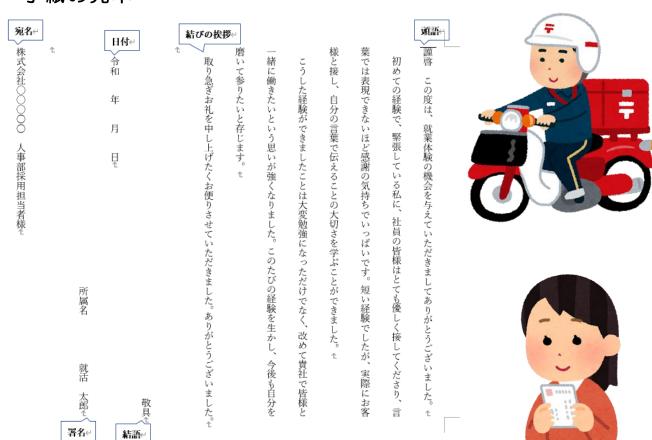


勤労をたっとび、生産を祝い、国民互いに感謝する



」。 就 活のインターンシップに参加しました。 電話では失礼 文化 • 風習 07-06 なのでお礼の手紙を書きます。書き方がわかりません。 最近は電話やメールで用件を済ませることが多くなりました。 考え方の基本 でも、お礼やお詫び、挨拶やお知らせは手紙やはがきを送るのがマナーです。 ねんがじょう しょちゅうみまい きせっ あいさっ てんきょ (年賀状、暑中見舞、季節の挨拶、転居のお知らせ等) りゃくしき略式 はがき はがきと手紙 1 せいしき 手 紙 (目上の人宛、改まったお願い、お詫び等) 2 正式 1 タイミングが大切です 手紙書き方 智を品の送り状やお礼状、お祝い事や弔事のお知らせや返事など、手紙やハガ マナーの キのやり取りで大事なのはタイミングです。時期を逃してしまうと、それ自体 ポイント が失礼な行為となり、相手に気持ちが伝わりにくくなるかもしれません。 敬語を正しく使いましょう 手紙では、相手に対して尊敬語を使い、自分には謙譲語を使います。 ていねいご ものごとを丁寧に表現します 相手に対して敬意を表現します 自分や身内についてへりくだって表現します

### 手紙の見本



### 敬語 早見一覧表



日常的な言葉を**丁寧語・尊敬語・謙譲語**の3つの形で表現してみました。 日常会話や手紙などにも使いますので参考にしてください。

基本形	丁寧語	<b>尊敬語</b>	### <b>: # : * : * : * : * : * : * : * : * : * </b>
する	します	なさる、される	いたす
言う	言います	おっしゃる	申し上げる
行<	行きます	いらっしゃる、おいでになる	うかがう 参る
来る	来ます	いらっしゃる、おいでになる、	うかがう 参る
知る	知っています	お知りになる、ご存じだ	そん 存じる、承知する
食べる	食べます	<b>営し上がる、おあがりになる</b>	いただく、頂戴する
見る	見ます	ご覧になる	拝見する
聞く	聞きます	お聞きになる	<sup>はいちょう</sup> 拝聴する、うかがう
会う	会います	お会いになる、会われる	お目にかかる
会社	_	貴社 御社	弊社
<b>地位</b>	-	貴職	しょうしょく 小 職